

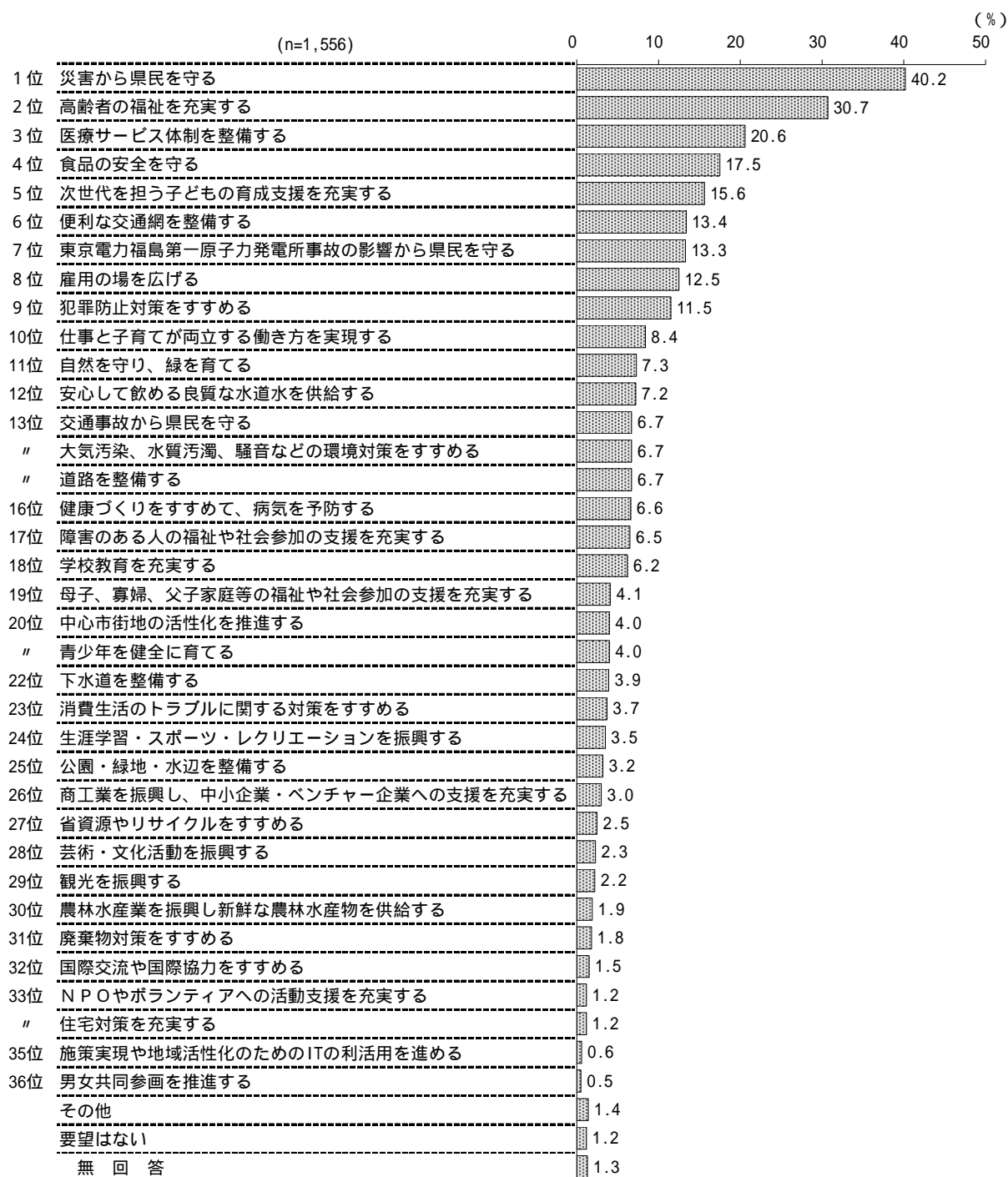
## 9 県政への要望

### (1) 県政への要望

「災害から県民を守る」が4割で最も高く、次いで「高齢者の福祉を充実する」

問43 県政全般について、今後あなたが特に力をいれてほしいと思われることを、次の県政への要望項目の中から3つまで選んで番号に をつけてください。

<図表9-1> 県政への要望（複数回答）



県政への要望を3つまで選んでもらったところ、「災害から県民を守る」(40.2%)が1位で、次いで「高齢者の福祉を充実する」(30.7%)が2位、「医療サービス体制を整備する」(20.6%)が3位となっており、県民からの要望が特に高い。以下、「食品の安全を守る」(17.5%)が4位、「次世代を担う子供の育成支援を充実する」(15.6%)が5位と続いている。(図表9-1)

#### 【地域別】

地域別にみると、「災害から県民を守る」は「印旛地域」、「長生地域」以外の9つの地域で第1位となっている。「高齢者の福祉を充実する」は「印旛地域」、「君津地域」で第1位、「千葉地域」、「葛南地域」、「東葛飾地域」、「香取地域」、「長生地域」の5つの地域で第2位となっている。「医療サービス体制を整備する」は「長生地域」で第1位、「海匝地域」で第2位となっている。(図表9-3~4)

#### 【性別、性・年代別】

性別にみると、男女ともに上位3位までは「災害から県民を守る」、「高齢者の福祉を充実する」、「医療サービス体制を整備する」の順になっている。

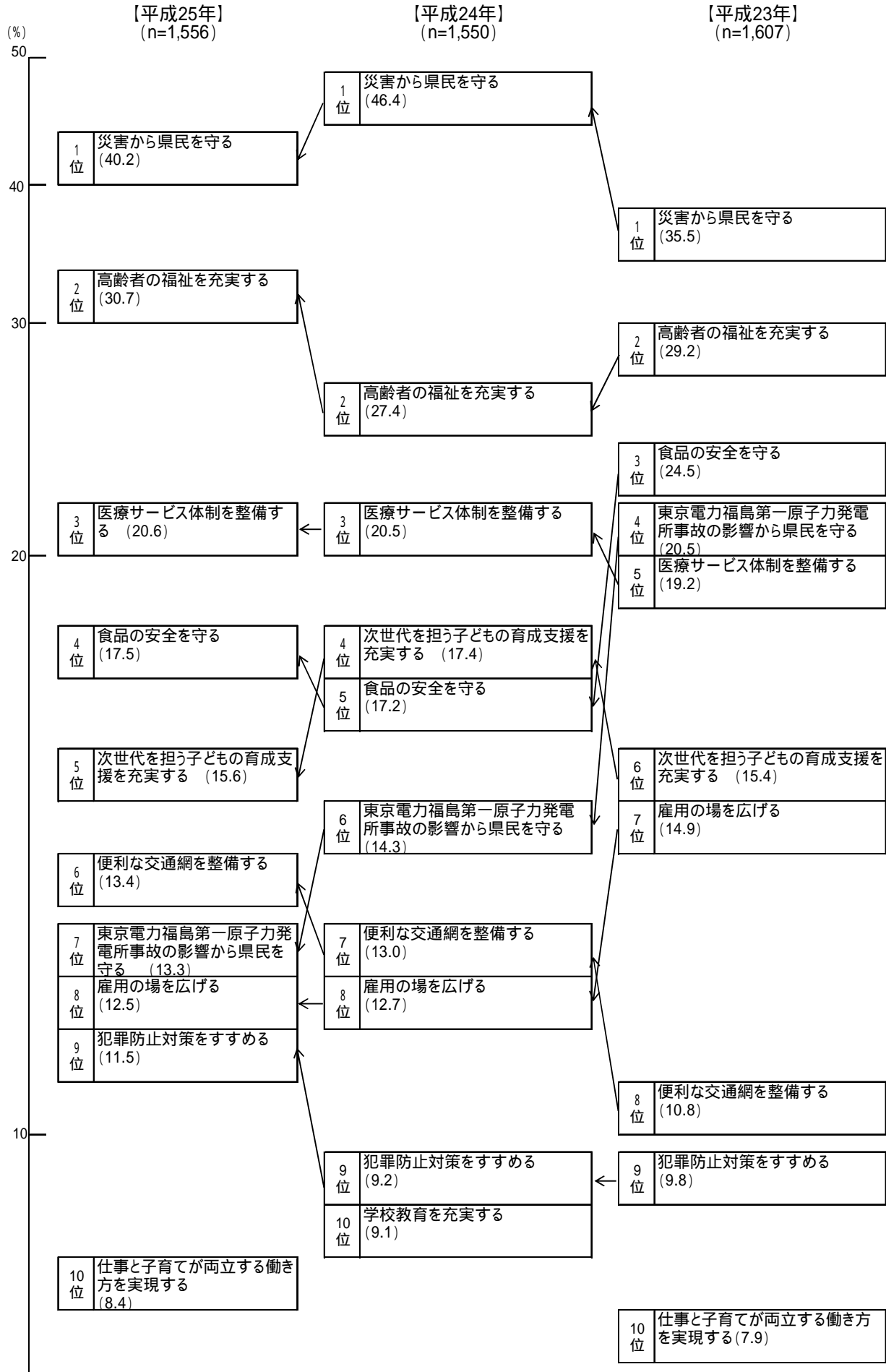
性・年代別にみると、「災害から県民を守る」は、男性の60~64歳・65歳以上、女性の65歳以上を除くすべての年代で第1位、男性の60~64歳(34.6%)・65歳以上(33.3%)、女性の65歳以上(41.7%)で第2位となっている。「高齢者の福祉を充実する」は、女性の65歳以上(48.5%)、男性の65歳以上(39.4%)、男性の60~64歳(38.3%)で第1位、男性の50代(25.5%)、女性の60~64歳(45.1%)・50代(26.5%)・40代(23.4%)で第2位となっている。「医療サービス体制を整備する」は女性の60~64歳(26.4%)・50代(25.7%)・40代(19.9%)、男性の65歳以上(24.1%)・60~64歳(21.0%)・50代(24.5%)・40代(19.8%)で第3位となっている。「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」は男性の30代(27.8%)、女性の20代(21.2%)で第2位となっている。「仕事と子育てが両立する働き方を実現する」は女性の30代(32.2%)で第2位となっている。「交通事故から県民を守る」は、男性の20代(24.0%)で第2位に、「福島第一原発事故の影響から県民を守る」は男性の40代(20.8%)で第2位となっている。(図表9-3~4)

【参考】平成23年以降の同様の項目による調査結果との比較(上位10項目の推移)(図表9-2)

#### 【経年変化の特徴】

1. 「災害から県民を守る」は24年度(46.4%)に引き続き第1位(40.2%)となったが、6.2ポイント減少している。
2. 「高齢者の福祉を充実する」は24年度(27.4%)に引き続き第2位(30.7%)となっている。
3. 「医療サービス体制を整備する」は24年度(20.5%)に引き続き第3位(20.6%)、「食品の安全を守る」は24年度の5位(17.2%)から第4位(17.5%)へ順位を上げている。
4. 「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」は24年度の4位(17.4%)から第5位(15.6%)へと順位を下げている。
5. 「便利な交通網を整備する」は24年度の第7位(13.0%)から第6位(13.4%)へと順位を上げている。

< 図表 9 - 2 > 県政への要望 / 上位 10 項目の推移



< 図表9 - 3 > 県政への要望（上位1位～5位）/ 地域別、性別、性・年代別

(%)

属性	順位	n	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,556	災害から県民を守る (40.2)	高齢者の福祉を充実する (30.7)	医療サービス体制を整備する (20.6)	食品の安全を守る (17.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (15.6)
【地域別】							
千葉地域		294	災害から県民を守る (41.8)	高齢者の福祉を充実する (34.4)	医療サービス体制を整備する (22.8)	食品の安全を守る (16.7)	便利な交通網を整備する (15.0)
葛南地域		396	災害から県民を守る (43.2)	高齢者の福祉を充実する (28.5)	医療サービス体制を整備する (17.9)	食品の安全を守る (17.4)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (14.4)
東葛飾地域		362	災害から県民を守る (40.9)	高齢者の福祉を充実する (30.9)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (21.0)	食品の安全を守る (19.3)	医療サービス体制を整備する (15.7)
印旛地域		181	高齢者の福祉を充実する (31.5)	災害から県民を守る (29.8)	医療サービス体制を整備する (24.9)	便利な交通網を整備する (21.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (19.3)
香取地域		35	災害から県民を守る (28.6)	高齢者の福祉を充実する / 次世代を担う子どもの育成支援を充実する (25.7)		食品の安全を守る (22.9)	医療サービス体制を整備する / 雇用の場を広げる
海匝地域		38	災害から県民を守る (55.3)	医療サービス体制を整備する (28.9)	高齢者の福祉を充実する (26.3)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 雇用の場を広げる (21.1)	
山武地域		44	災害から県民を守る (50.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 下水道を整備する (25.0)		医療サービス体制を整備する / 高齢者の福祉を充実する / 雇用の場を広げる (20.5)	
長生地域		38	医療サービス体制を整備する (47.4)	高齢者の福祉を充実する (42.1)	災害から県民を守る (34.2)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (25.3)	雇用の場を広げる (23.7)
夷隅地域		23	災害から県民を守る (34.8)	食品の安全を守る (26.1)	医療サービス体制を整備する / 高齢者の福祉を充実する (21.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 高齢者の福祉を充実する (17.4)	便利な交通網を整備する / 安心して飲める良質な水道水を供給する / 福島第一原発事故の影響から県民を守る (17.4)
安房地域		36	災害から県民を守る (41.7)	雇用の場を広げる (27.8)	便利な交通網を整備する (22.2)	医療サービス体制を整備する / 高齢者の福祉を充実する (19.4)	
君津地域		89	災害から県民を守る / 高齢者の福祉を充実する (38.2)		雇用の場を広げる (22.5)	医療サービス体制を整備する (21.3)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する
【性・年代別】							
男性(計)		655	災害から県民を守る (36.8)	高齢者の福祉を充実する (26.9)	医療サービス体制を整備する (19.8)	便利な交通網を整備する (16.2)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (15.7)
20代		50	災害から県民を守る (34.0)	交通事故から県民を守る (24.0)	便利な交通網を整備する / 次世代を担う子どもの育成支援を充実する (20.0)		食品の安全を守る / 雇用の場を広げる / 自然を守り、緑を育てる / 仕事と子育てが両立する働き方を実現する (14.0)
30代		97	災害から県民を守る (36.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (27.8)	犯罪防止対策をすすめる (23.7)	学校教育を充実する (18.6)	便利な交通網を整備する (17.5)
40代		101	災害から県民を守る (39.6)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (20.8)	医療サービス体制を整備する (19.8)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 犯罪防止対策をすすめる / 高齢者の福祉を充実する (14.9)	
50代		110	災害から県民を守る (44.5)	高齢者の福祉を充実する (25.5)	医療サービス体制を整備する (24.5)	便利な交通網を整備する (18.2)	雇用の場を広げる (16.4)
60～64歳		81	高齢者の福祉を充実する (38.3)	災害から県民を守る (34.6)	医療サービス体制を整備する (21.0)	便利な交通網を整備する (19.8)	犯罪防止対策をすすめる (18.5)
65歳以上		216	高齢者の福祉を充実する (39.4)	災害から県民を守る (33.3)	医療サービス体制を整備する (24.1)	食品の安全を守る (19.4)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (14.4)
女性(計)		878	災害から県民を守る (43.5)	高齢者の福祉を充実する (33.1)	医療サービス体制を整備する (21.1)	食品の安全を守る (20.4)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (15.5)
20代		85	災害から県民を守る (47.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 便利な交通網を整備する (21.2)		高齢者の福祉を充実する (20.0)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (18.8)
30代		118	災害から県民を守る (38.1)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (32.2)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (27.1)	医療サービス体制を整備する (18.6)	雇用の場を広げる (16.9)
40代		141	災害から県民を守る (44.7)	高齢者の福祉を充実する (23.4)	医療サービス体制を整備する (19.9)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (15.6)	食品の安全を守る (14.9)
50代		136	災害から県民を守る (46.3)	高齢者の福祉を充実する (26.5)	医療サービス体制を整備する (25.7)	食品の安全を守る (19.1)	雇用の場を広げる (16.2)
60～64歳		91	災害から県民を守る (47.3)	高齢者の福祉を充実する (45.1)	医療サービス体制を整備する (26.4)	食品の安全を守る (24.2)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (18.7)
65歳以上		307	高齢者の福祉を充実する (48.5)	災害から県民を守る (41.7)	食品の安全を守る (27.7)	医療サービス体制を整備する (19.9)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (15.3)

< 図表9 - 4 > 県政への要望（上位6位～10位）/ 地域別、性別、性・年代別

属性	順位	n	6位	7位	8位	9位	10位
全体		1,556	便利な交通網を整備する (13.4)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (13.3)	雇用を広げる (12.5)	犯罪防止対策をすすめる (11.5)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (8.4)
【地域別】							
千葉地域		294	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (13.6)	犯罪防止対策をすすめる (12.2)	自然を守り、緑を育てる (10.5)	福島第一原発事故の影響から県民を守る / 雇用を広げる (10.2)	
葛南地域		396	犯罪防止対策をすすめる (13.9)	便利な交通網を整備する (13.1)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (12.9)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (9.3)	雇用を広げる (9.1)
東葛飾地域		362	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 犯罪防止対策をすすめる (13.8)		雇用を広げる (11.3)	便利な交通網を整備する (11.0)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (9.1)
印旛地域		181	食品の安全を守る (18.2)	福島第一原発事故の影響から県民を守る / 犯罪防止対策をすすめる / 雇用を広げる (11.6)			自然を守り、緑を育てる (8.8)
香取地域		35	-	福島第一原発事故の影響から県民を守る / 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する (14.3)		便利な交通網を整備する (11.4)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (8.6)
海匝地域		38	食品の安全を守る / 福島第一原発事故の影響から県民を守る (15.8)		便利な交通網を整備する / 仕事と子育てが両立する働き方を実現する (10.5)		健康づくりをすすめて、病気を予防する (7.9)
山武地域		44	-	福島第一原発事故の影響から県民を守る (15.9)	食品の安全を守る / 仕事と子育てが両立する働き方を実現する (11.4)		自然を守り、緑を育てる (9.1)
長生地域		38	下水道を整備する (15.8)	便利な交通網を整備する (15.8)	食品の安全を守る (13.2)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する / 自然を守り、緑を育てる (5.3)	
夷隅地域		23	-		健康づくりをすすめて、病気を予防する / 中心市街地の活性化を推進する (13.0)		次世代を担う子どもの育成支援を充実する (8.7)
安房地域		36	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.4)	食品の安全を守る (13.9)	犯罪防止対策をすすめる / 仕事と子育てが両立する働き方を実現する (11.1)		交通事故から県民を守る (8.3)
君津地域		89	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 食品の安全を守る (13.5)		健康づくりをすすめて、病気を予防する (9.0)	学校教育を充実する / 母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する (7.9)	
【性・年代別】							
男性(計)		655	食品の安全を守る (13.7)	雇用を広げる / 犯罪防止対策をすすめる / 福島第一原発事故の影響から県民を守る (12.8)			自然を守り、緑を育てる (8.4)
20代		50	-			観光を振興する (12.0)	公園・緑地・水辺を整備する (10.0)
30代		97	雇用を広げる (16.5)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (15.5)	高齢者の福祉を充実する (14.4)	交通事故から県民を守る (13.4)	食品の安全を守る (11.3)
40代		101	-	便利な交通網を整備する / 雇用を広げる / (13.9)		自然を守り、緑を育てる	道路を整備する (11.9)
50代		110	福島第一原発事故の影響から県民を守る (13.6)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 食品の安全を守る (12.7)		自然を守り、緑を育てる / 消費生活のトラブルに関する対策をすすめる (10.9)	
60～64歳		81	福島第一原発事故の影響から県民を守る (14.8)	道路を整備する (13.6)	食品の安全を守る (12.3)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (11.1)	雇用を広げる (9.9)
65歳以上		216	便利な交通網を整備する (13.4)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (13.0)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する	雇用を広げる (9.7)	健康づくりをすすめて、病気を予防する (9.3)
女性(計)		878	福島第一原発事故の影響から県民を守る (13.4)	雇用を広げる (12.5)	便利な交通網を整備する (11.5)	犯罪防止対策をすすめる (10.6)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (9.7)
20代		85	医療サービス体制を整備する / 犯罪防止対策をすすめる (17.6)		母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する	食品の安全を守る / 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する (10.6)	
30代		118	便利な交通網を整備する (15.3)	犯罪防止対策をすすめる (14.4)	食品の安全を守る (13.6)	高齢者の福祉を充実する / 福島第一原発事故の影響から県民を守る (12.7)	
40代		141	次世代を担う子どもの育成支援を充実する / 雇用を広げる (14.2)		犯罪防止対策をすすめる (12.8)	自然を守り、緑を育てる (10.6)	学校教育を充実する (9.9)
50代		136	便利な交通網を整備する (14.0)	福島第一原発事故の影響から県民を守る (13.2)	犯罪防止対策をすすめる / 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する (8.8)		次世代を担う子どもの育成支援を充実する (8.1)
60～64歳		91	雇用を広げる (15.4)	便利な交通網を整備する (9.9)	福島第一原発事故の影響から県民を守る / 犯罪防止対策をすすめる (8.8)		健康づくりをすすめて、病気を予防する (5.5)
65歳以上		307	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (12.4)	健康づくりをすすめて、病気を予防する (11.7)	雇用を広げる (8.8)	便利な交通網を整備する (7.8)	犯罪防止対策をすすめる (7.5)

## ( 1 - 1 ) 各政策への具体的な要望

問44 問43で選んでいただきました県政の要望について、具体的にどのようなことを望まれますか。問43で選んだ3項目についてのみ、具体的要望項目から1つずつ選んで番号をつけてください。( はそれぞれ1つ)

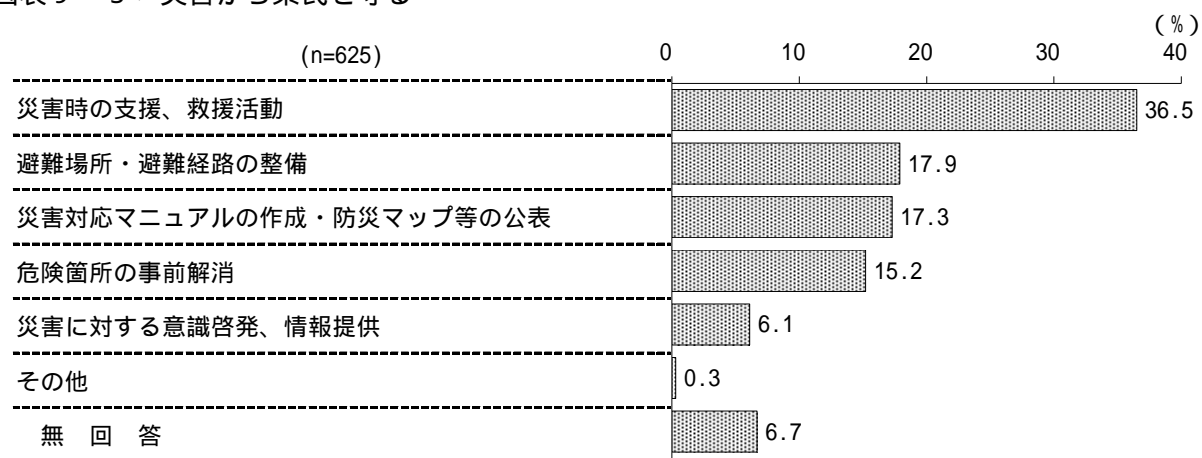
問43で県政への要望を3つまでたずね、その選んだ要望に関して、それぞれ具体的にどのようなことを望んでいるかを聞いた。

ここからは、それぞれの結果を図示していくが、問43の回答状況次第では、nの値が少なくなるものもあり、その場合は参考ということを示す。

### 1 災害から県民を守る ( 40.2%、 1 位 )

「災害時の支援、救援活動」( 36.5% ) が3割台半ばで最も高く、以下、「避難場所・避難経路の整備」( 17.9% )、「災害対応マニュアルの作成・防災マップ等の公表」( 17.3% ) が続く。( 図表 9 - 5 )

< 図表 9 - 5 > 災害から県民を守る

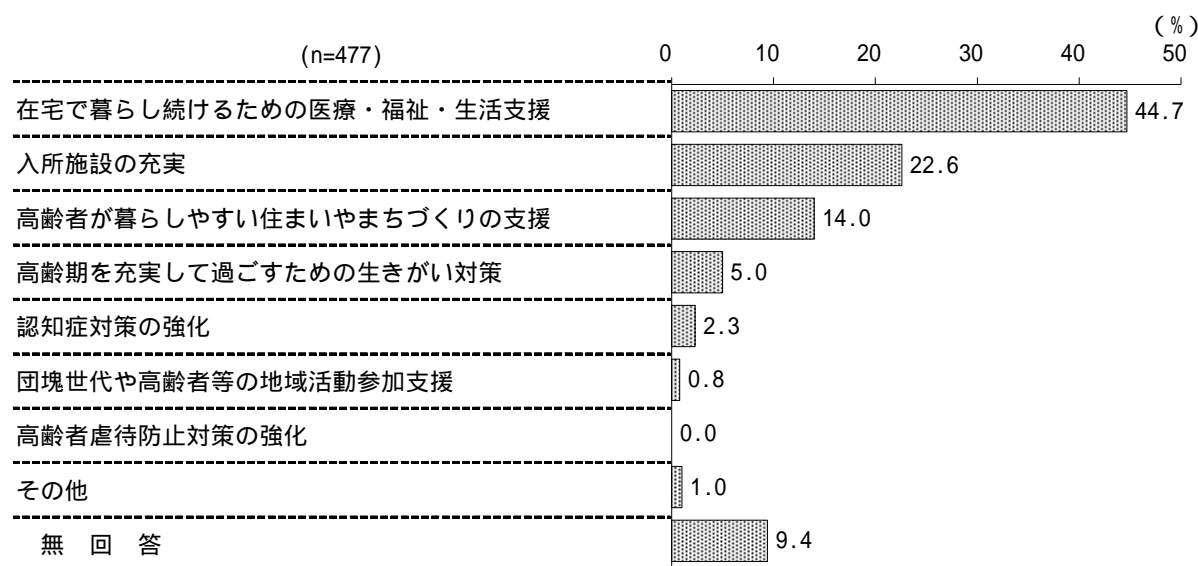


## 2 高齢者の福祉を充実する（30.7%、2位）

「在宅で暮らし続けるための医療・福祉・生活支援」（44.7%）が4割台半ばで最も高く、以下、「入所施設の充実」（22.6%）、「高齢者が暮らしやすい住まいやまちづくりの支援」（14.0%）が続く。

（図表9-6）

<図表9-6> 高齢者の福祉を充実する



## 3 医療サービス体制を整備する（20.6%、3位）

「医療施設の整備」（23.1%）が2割台半ばで最も高く、以下、「休日・夜間等時間外診療の充実」（20.6%）、「医師・看護師等医療技術者の確保」（16.2%）が続く。（図表9-7）

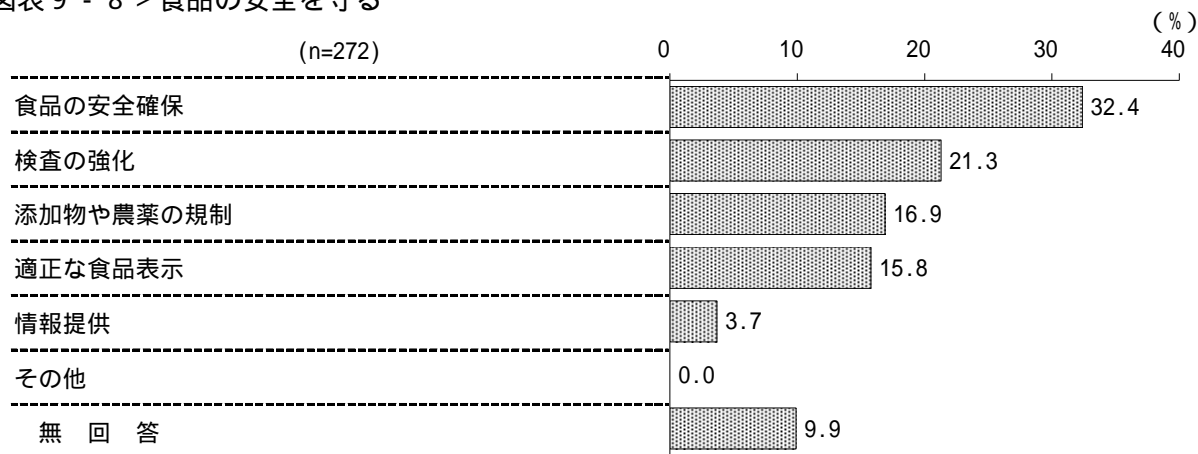
<図表9-7> 医療サービス体制を整備する



#### 4 食品の安全を守る (17.5%、4位)

「食品の安全確保」(32.4%)が3割を超えて最も高く、以下、「検査の強化」(21.3%)、「添加物や農薬の規制」(16.9%)が続く。(図表9-8)

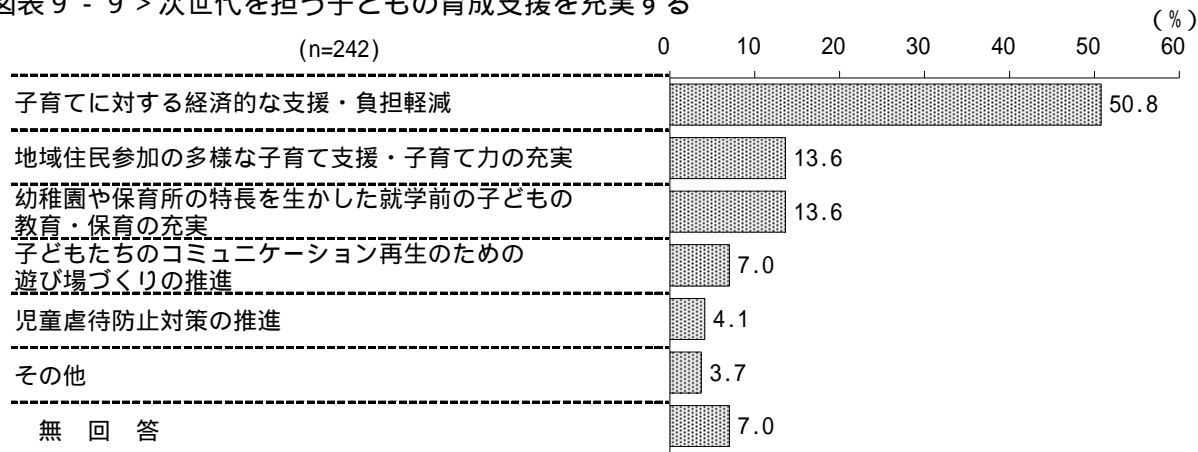
<図表9-8> 食品の安全を守る



#### 5 次世代を担う子どもの育成支援を充実する (15.6%、5位)

「子育てに対する経済的な支援・負担軽減」(50.8%)が5割と最も高く、以下、「地域住民参加の多様な子育て支援・子育て力の充実」(13.6%)、「幼稚園や保育所の特長を生かした就学前の子どもの教育・保育の充実」(13.6%)が続く。(図表9-9)

<図表9-9> 次世代を担う子どもの育成支援を充実する

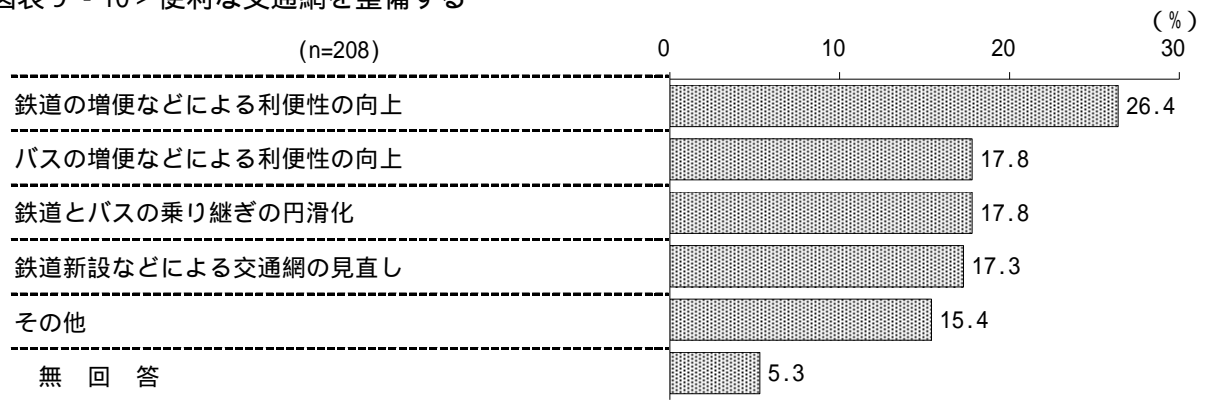




6 便利な交通網を整備する（13.4%、6位）

「鉄道の増便などによる利便性の向上」（26.4%）が2割台半ばで最も高く、以下、「バスの増便などによる利便性の向上」（17.8%）、「鉄道とバスの乗り継ぎの円滑化」（17.8%）、「鉄道新設などによる交通網の見直し」（17.3%）が続く。（図表9 - 10）

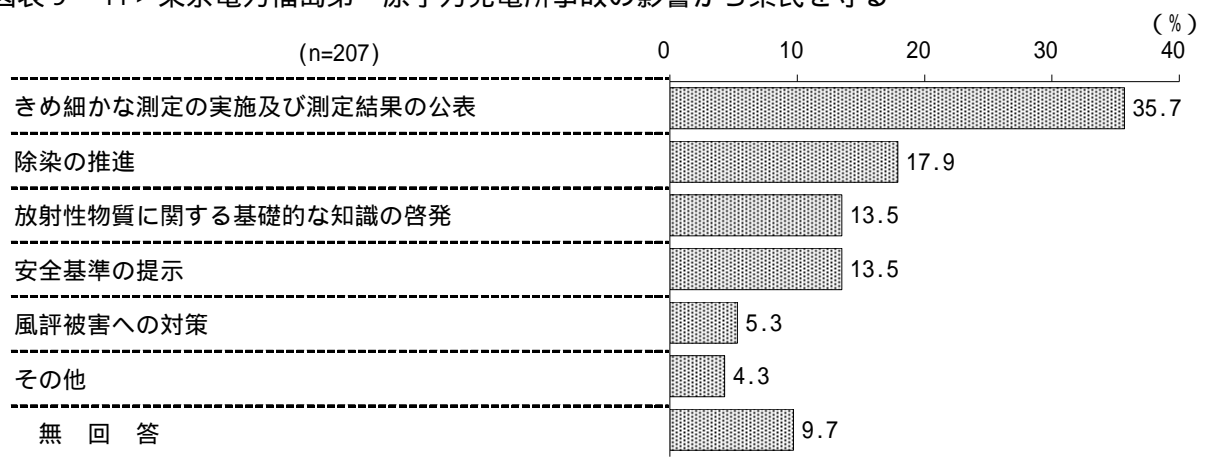
<図表9 - 10> 便利な交通網を整備する



7 東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る（13.3%、7位）

「きめ細かな測定の実施及び測定結果の公表」（35.7%）が3割台半ばで最も高く、以下、「除染の推進」（17.9%）、「放射性物質に関する基礎的な知識の啓発」（13.5%）、「安全基準の提示」（13.5%）が続く。（図表9 - 11）

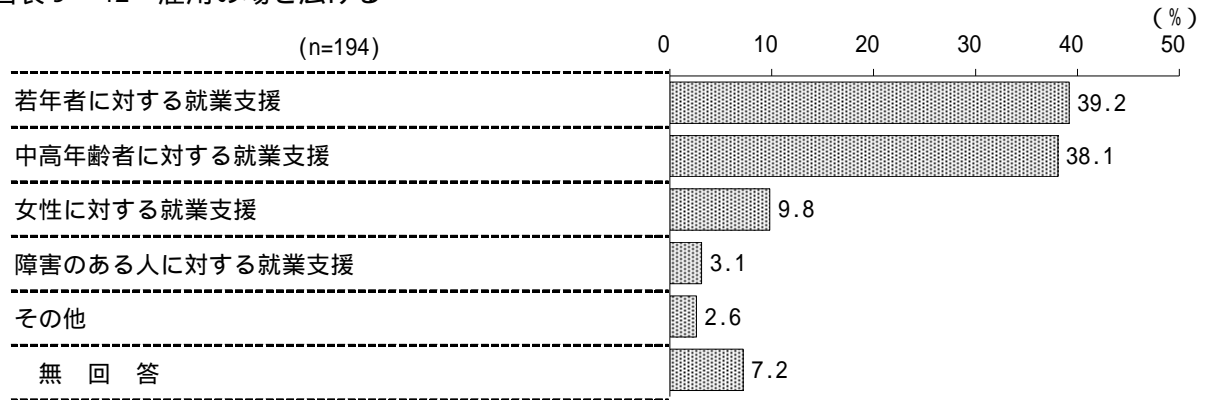
<図表9 - 11> 東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る



8 雇用の場を広げる (12.5%、8位)

「若年者に対する就業支援」(39.2%)が約4割で最も高く、以下、「中高年齢者に対する就業支援」(38.1%)が続く。(図表9-12)

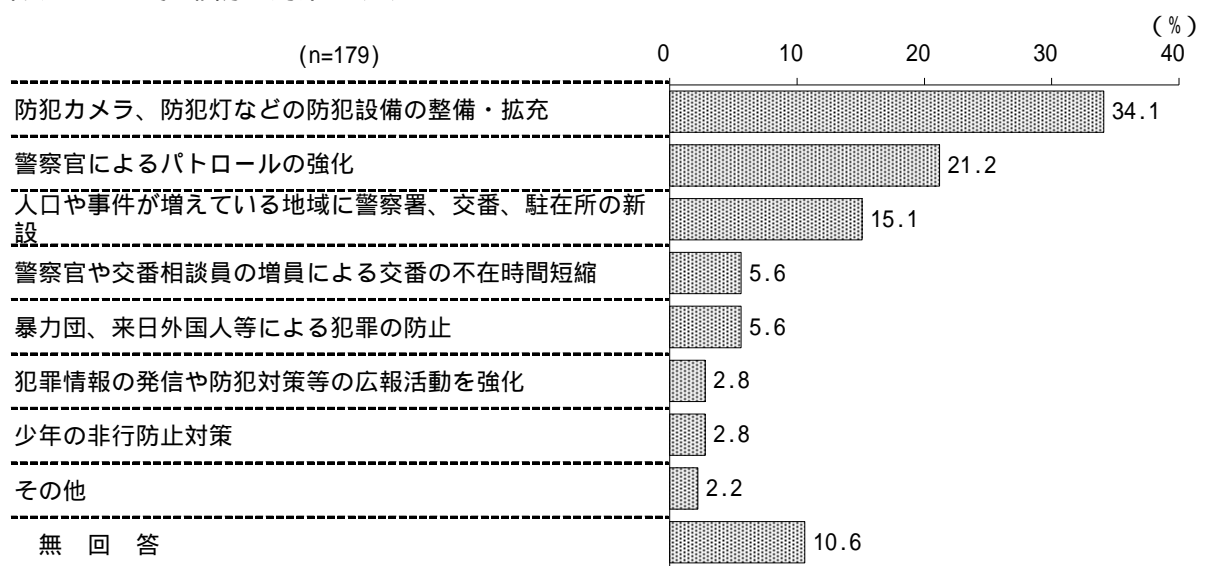
<図表9-12> 雇用の場を広げる



9 犯罪防止対策をすすめる (11.5%、9位)

「防犯カメラ、防犯灯などの防犯設備の整備・拡充」(34.1%)が3割台半ばで最も高く、以下、「警察官によるパトロールの強化」(21.2%)、「人口や事件が増えている地域に警察署、交番、駐在所の新設」(15.1%)が続く。(図表9-13)

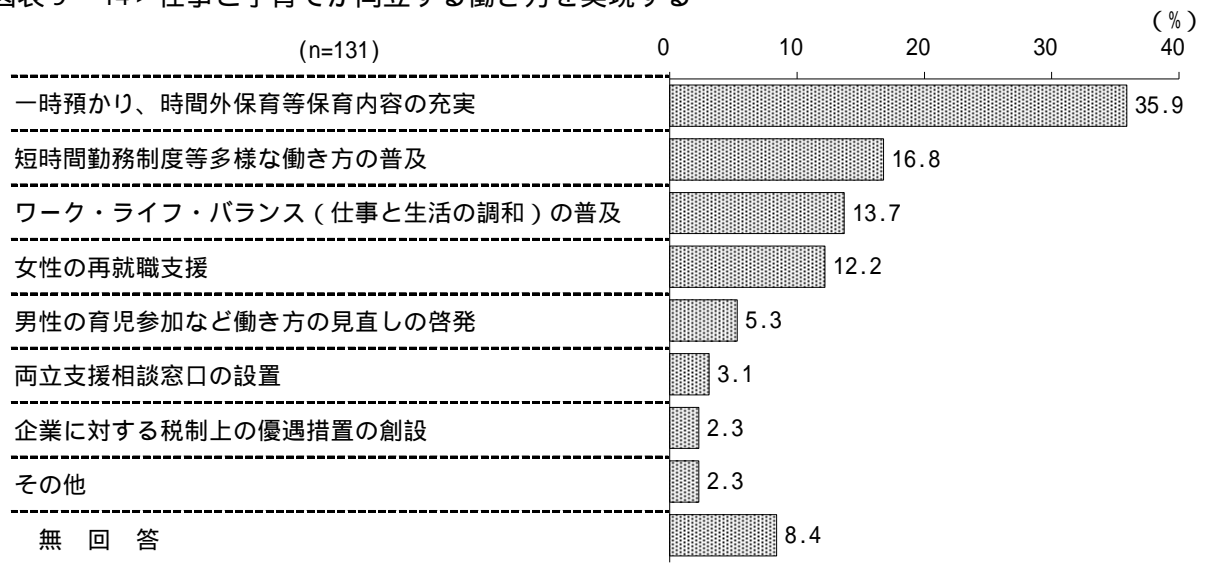
<図表9-13> 犯罪防止対策をすすめる



10 仕事と子育てが両立する働き方を実現する（8.4%、10位）

「一時預かり、時間外保育等保育内容の充実」（35.9%）が3割台半ばと最も高く、以下、「短時間勤務制度等多様な働き方の普及」（16.8%）、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の普及」（13.7%）、「女性の再就職支援」（12.2%）が続く。（図表9 - 14）

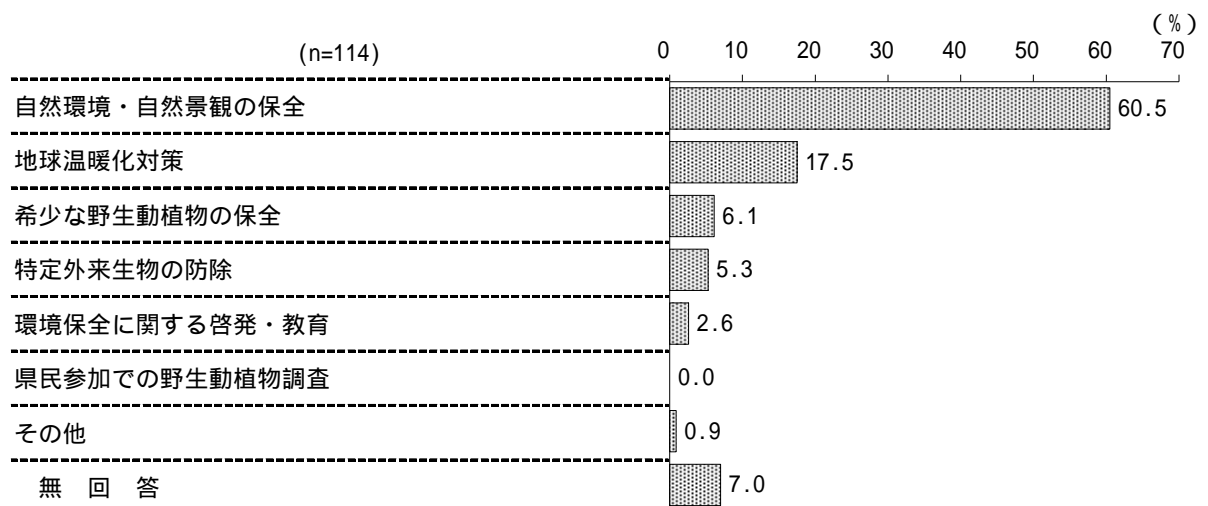
<図表9 - 14> 仕事と子育てが両立する働き方を実現する



11 自然を守り、緑を育てる（7.3%、11位）

「自然環境・自然景観の保全」（60.5%）が6割で最も高く、以下、「地球温暖化対策」（17.5%）が続く。（図表9 - 15）

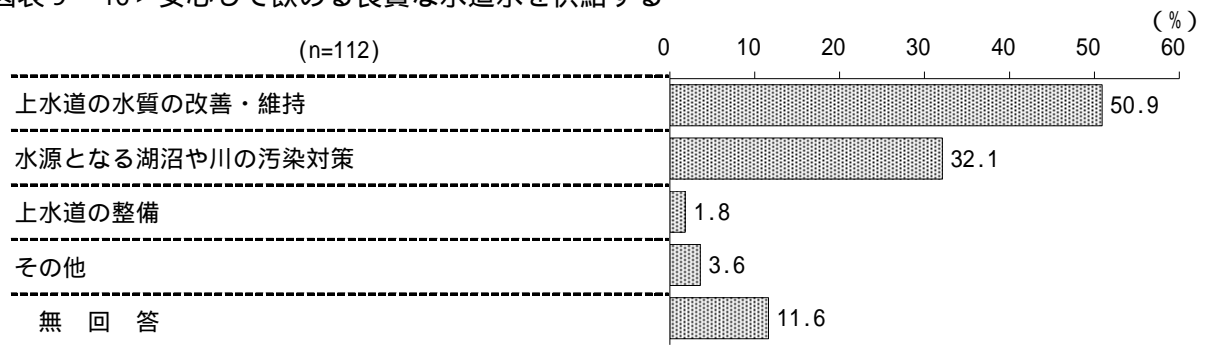
<図表9 - 15> 自然を守り、緑を育てる



12 安心して飲める良質な水道水を供給する（7.2%、12位）

「上水道の水質の改善・維持」（50.9%）が5割で最も高く、以下、「水源となる湖沼や川の汚染対策」（32.1%）が続く。（図表9 - 16）

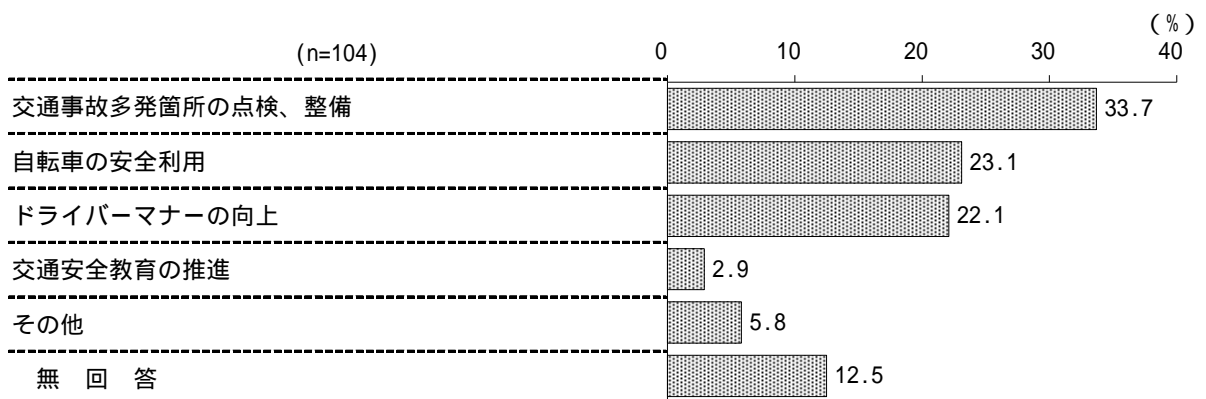
<図表9 - 16> 安心して飲める良質な水道水を供給する



13 交通事故から県民を守る（6.7%、13位）

「交通事故多発箇所の点検、整備」（33.7%）が3割台半ばで最も高く、以下、「自転車の安全利用」（23.1%）、「ドライバーマナーの向上」（22.1%）が続く。（図表9 - 17）

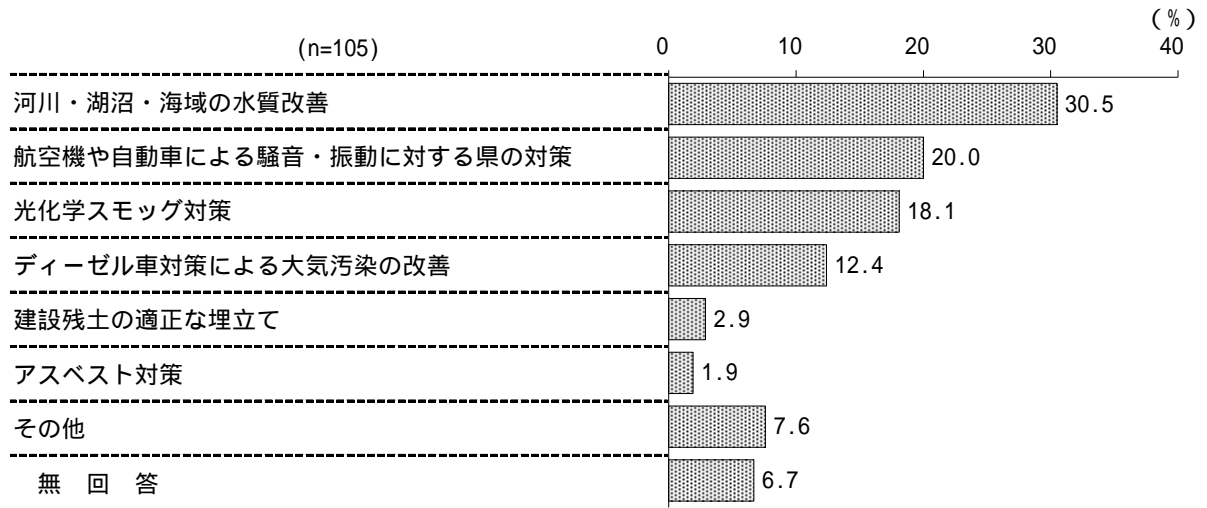
<図表9 - 17> 交通事故から県民を守る



14 大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる（6.7%、13位）

「河川・湖沼・海域の水質改善」（30.5%）が3割と最も高く、以下、「航空機や自動車による騒音・振動に対する県の対策」（20.0%）、「光化学スモッグ対策」（18.1%）が続く。（図表9 - 18）

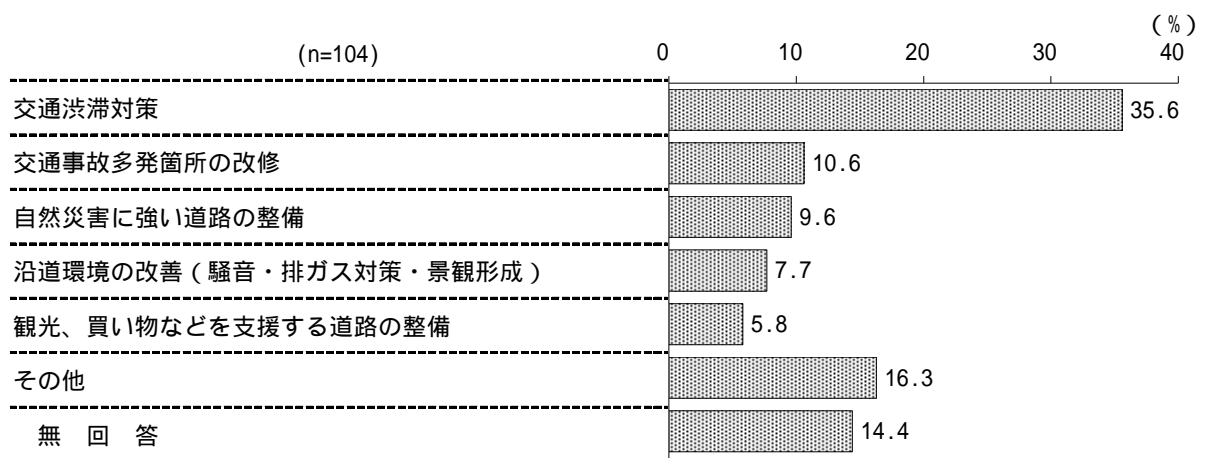
<図表9 - 18> 大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる



15 道路を整備する（6.7%、13位）

「交通渋滞対策」（35.6%）が3割台半ばで最も高く、以下、「交通事故多発箇所の改修」（10.6%）、「自然災害に強い道路の整備」（9.6%）が続く。（図表9 - 19）

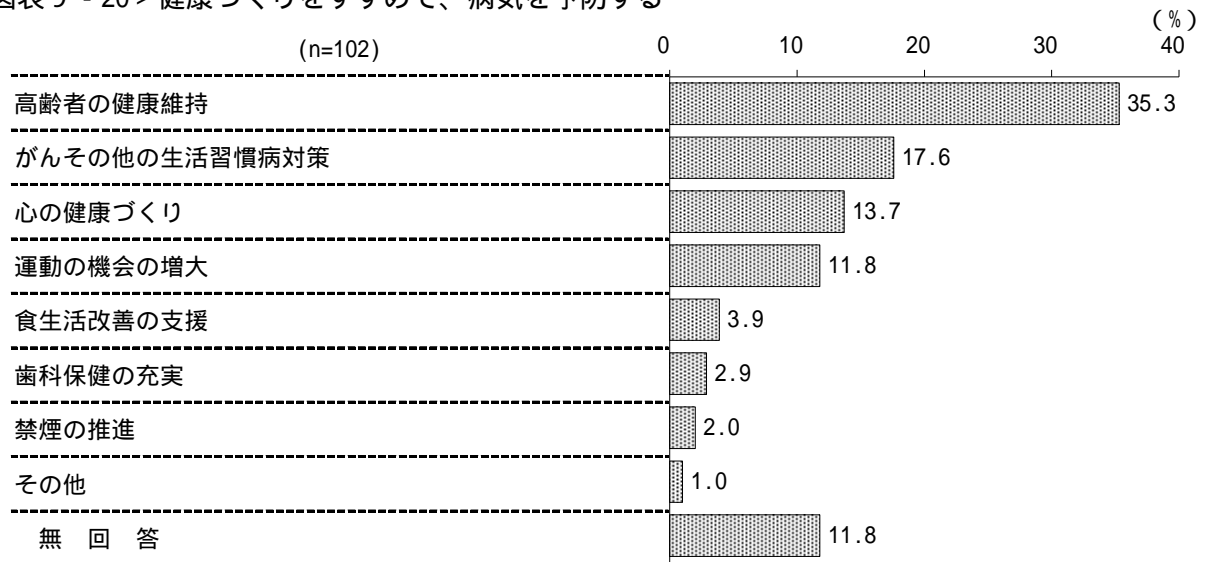
<図表9 - 19> 道路を整備する



16 健康づくりをすすめて、病気を予防する（6.6%、16位）

「高齢者の健康維持」（35.3%）が3割台半ばと最も高く、以下、「がんその他の生活習慣病対策」（17.6%）、「心の健康づくり」（13.7%）が続く。（図表9-20）

<図表9-20> 健康づくりをすすめて、病気を予防する



17 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する（6.5%、17位）

「就労・自立対策・社会参加への促進」（33.7%）が3割台半ばで最も高く、以下、「障害のある人が住みやすく・生活上の各種の障壁のないまちづくり」（29.7%）、「経済的な支援・負担の軽減」（16.8%）が続く。（図表9-21）

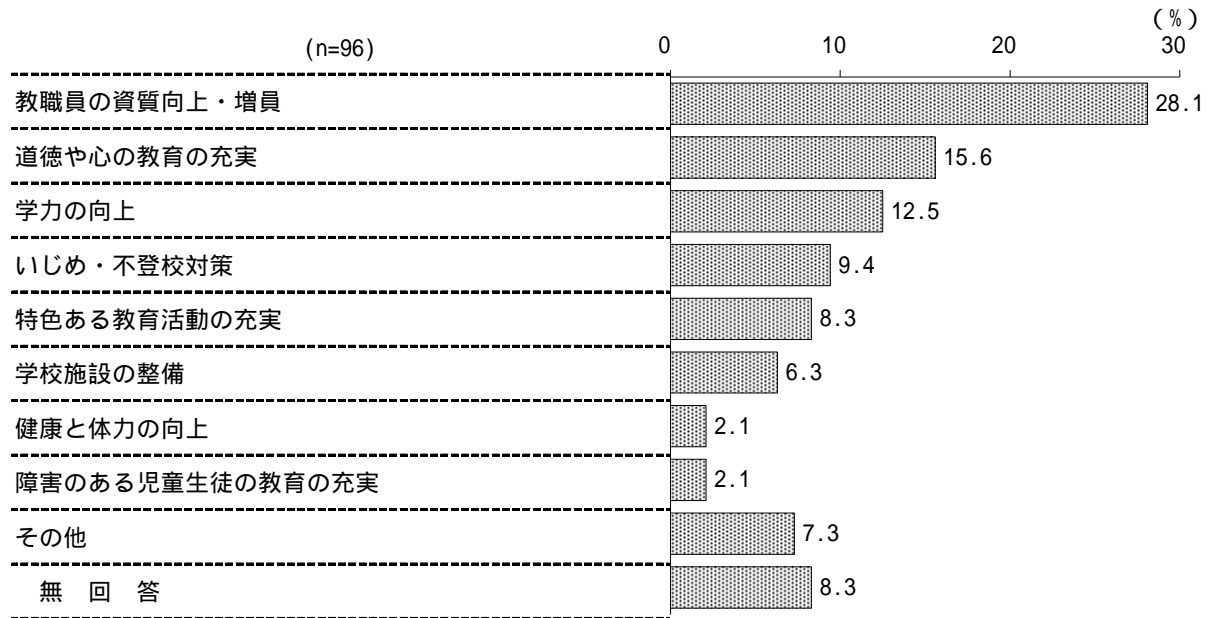
<図表9-21> 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する



18 学校教育を充実する（6.2%、18位）

「教職員の資質向上・増員」（28.1%）が約3割と最も高く、以下、「道徳や心の教育の充実」（15.6%）、「学力の向上」（12.5%）、「いじめ・不登校対策」（9.4%）が続く。（図表9-22）

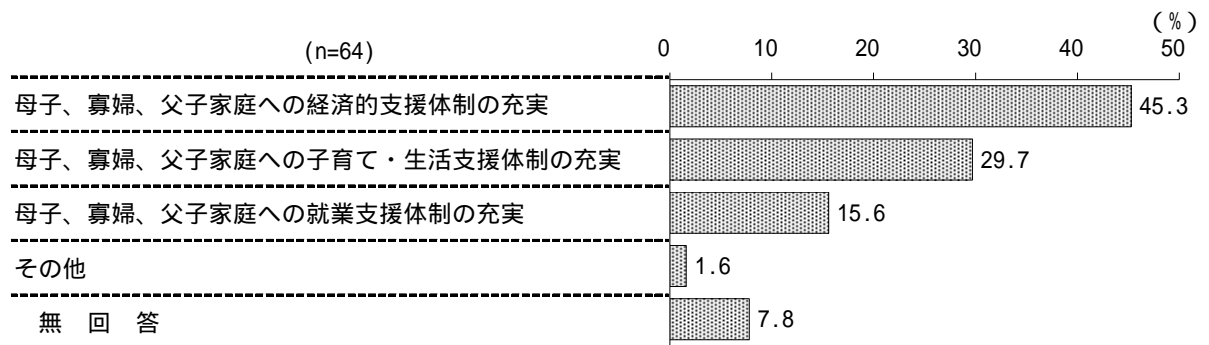
<図表9-22> 学校教育を充実する



19 母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する（4.1%、19位）

「母子、寡婦、父子家庭への経済的支援体制の充実」（45.3%）が4割台半ばで最も高く、以下、「母子、寡婦、父子家庭への子育て・生活支援体制の充実」（29.7%）、「母子、寡婦、父子家庭への就業支援体制の充実」（15.6%）が続く。（図表9-23）

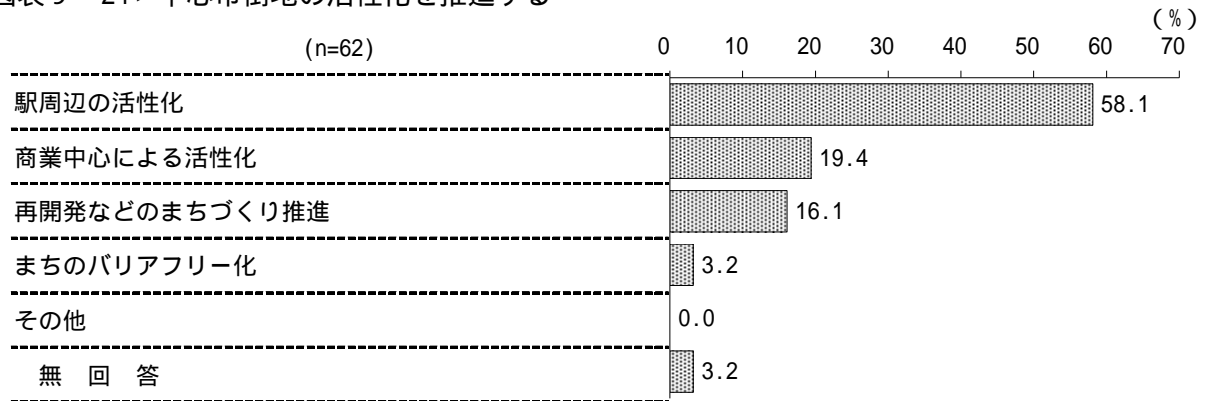
<図表9-23> 母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する



20 中心市街地の活性化を推進する (4.0%、20位)

「駅周辺の活性化」(58.1%)が約6割と最も高く、以下、「商業中心による活性化」(19.4%)、「再開発などのまちづくり推進」(16.1%)が続く。(図表9-24)

<図表9-24> 中心市街地の活性化を推進する

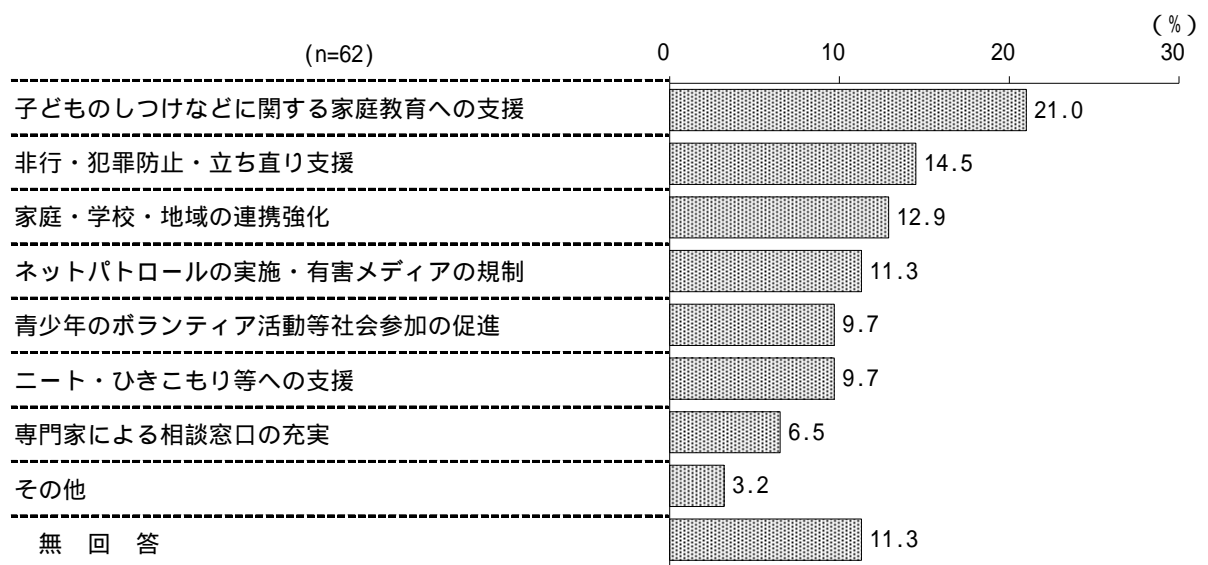


21 青少年を健全に育てる (4.0%、20位)

「子どものしつけなどに関する家庭教育への支援」(21.0%)が2割を超えて最も高く、以下、「非行・犯罪防止・立ち直り支援」(14.5%)、「家庭・学校・地域の連携強化」(12.9%)が続く。

(図表9-25)

<図表9-25> 青少年を健全に育てる

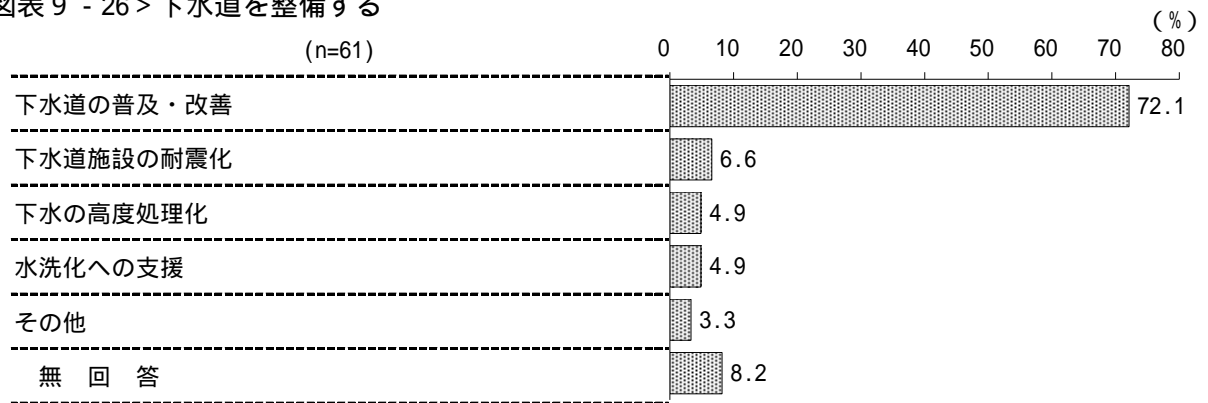




22 下水道を整備する（3.9%、22位）

「下水道の普及・改善」（72.1%）が7割を超えて最も高く、以下「下水道施設の耐震化」（6.6%）が続く。（図表9-26）

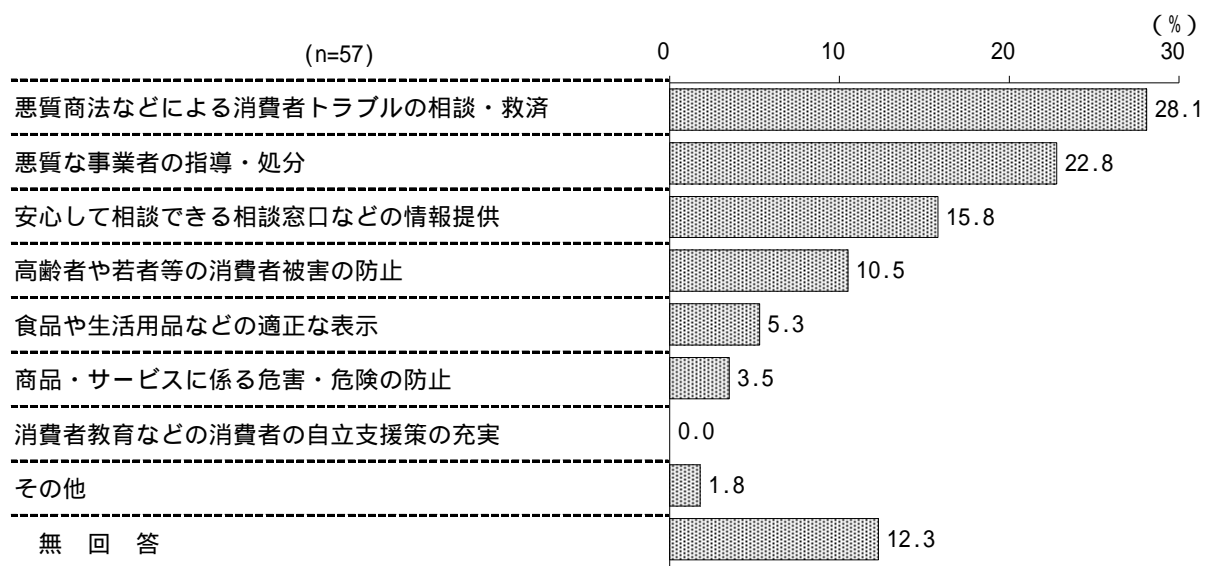
<図表9-26> 下水道を整備する



23 消費生活のトラブルに関する対策をすすめる（3.7%、23位）

「悪質商法などによる消費者トラブルの相談・救済」（28.1%）が約3割と最も高く、以下「悪質な事業者の指導・処分」（22.8%）、「安心して相談できる相談窓口などの情報提供」（15.8%）が続く。（図表9-27）

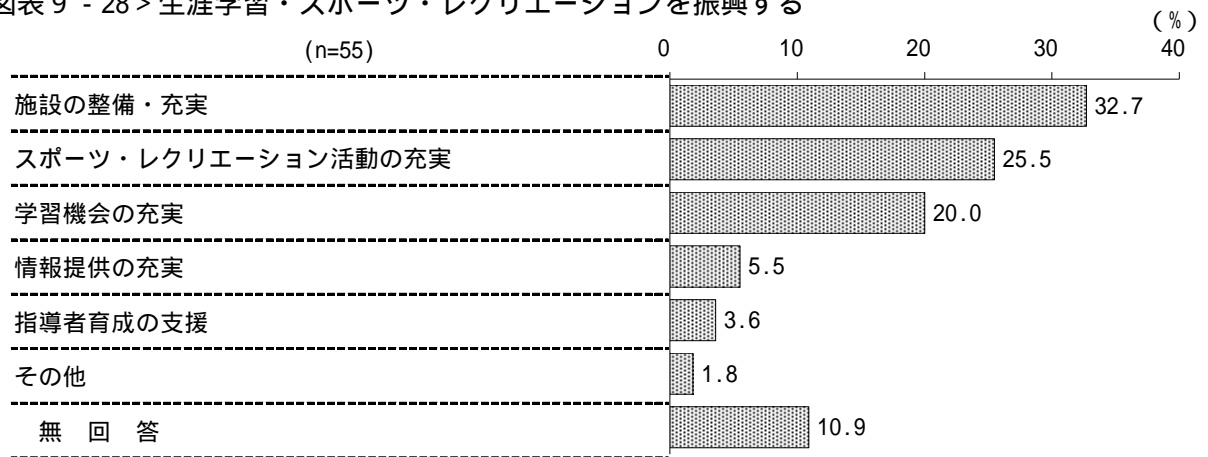
<図表9-27> 消費生活のトラブルに関する対策をすすめる



24 生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する (3.5%、24 位)

「施設の整備・充実」(32.7%)が3割を超えて最も高く、以下、「スポーツ・レクリエーション活動の充実」(25.5%)、「学習機会の充実」(20.0%)が続く。(図表9-28)

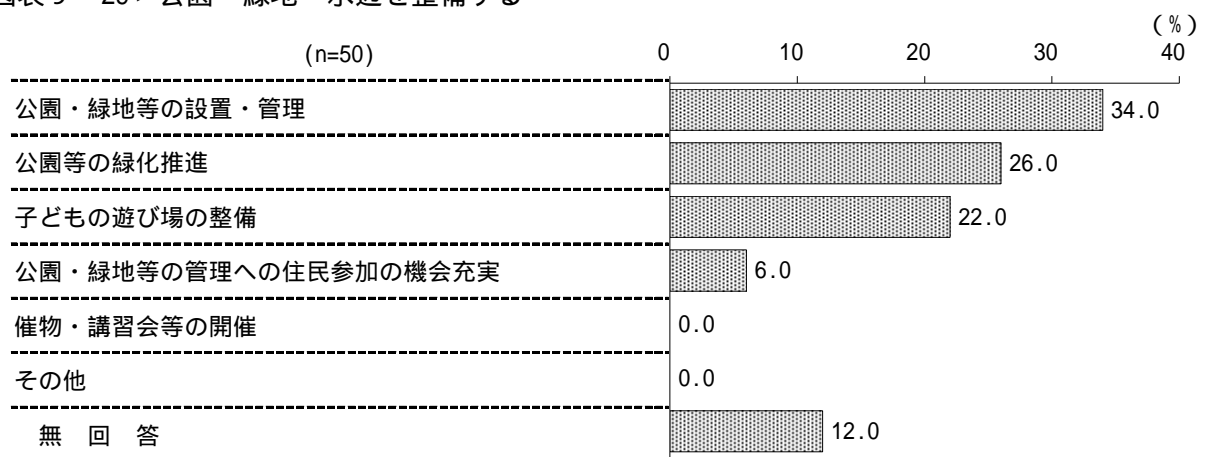
<図表9-28> 生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する



25 公園・緑地・水辺を整備する (3.2%、25 位)

「公園・緑地等の設置・管理」(34.0%)が3割台半ばで最も高く、以下、「公園等の緑化推進」(26.0%)、「子どもの遊び場の整備」(22.0%)が続く。(図表9-29)

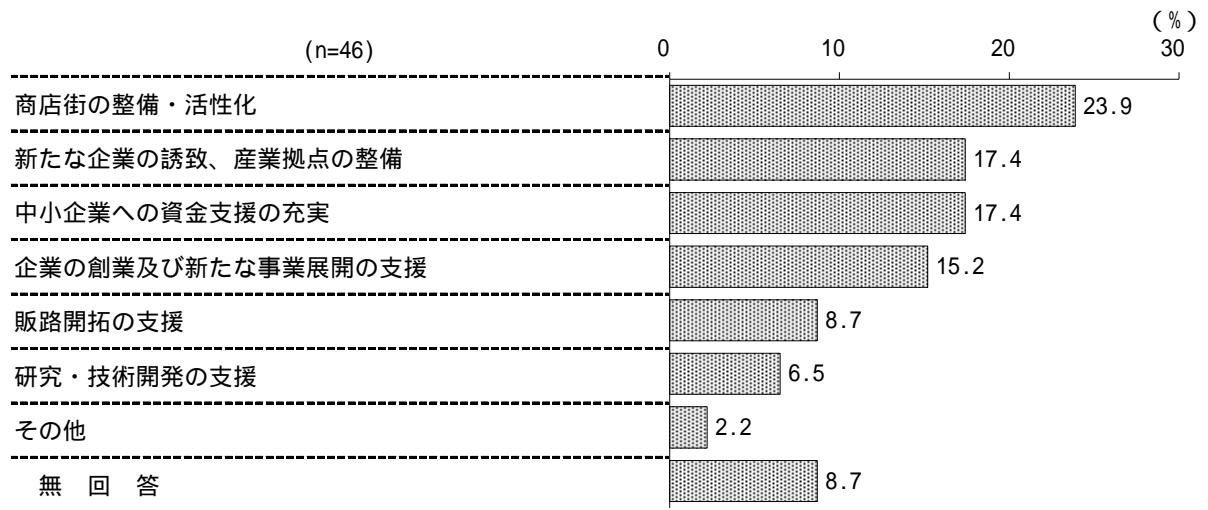
<図表9-29> 公園・緑地・水辺を整備する



26 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する（3.0%、26位）

「商店街の整備・活性化」（23.9%）が2割台半ばで最も高く、以下、「新たな企業の誘致、産業拠点の整備」（17.4%）、「中小企業への資金支援の充実」（17.4%）が続く。（図表9-30）

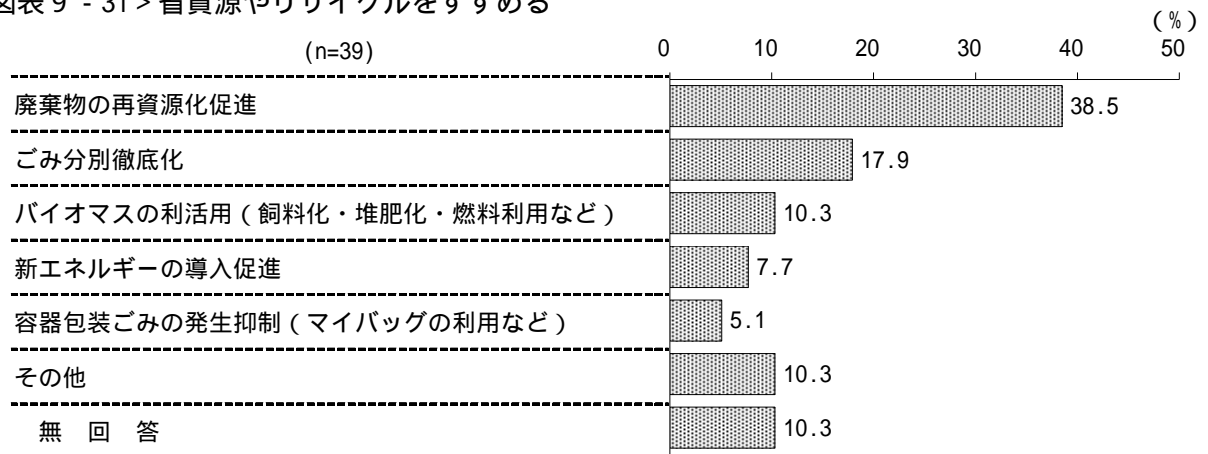
<図表9-30> 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する



27 省資源やリサイクルをすすめる（2.5%、27位）

「廃棄物の再資源化促進」（38.5%）が約4割で最も高い。（図表9-31）

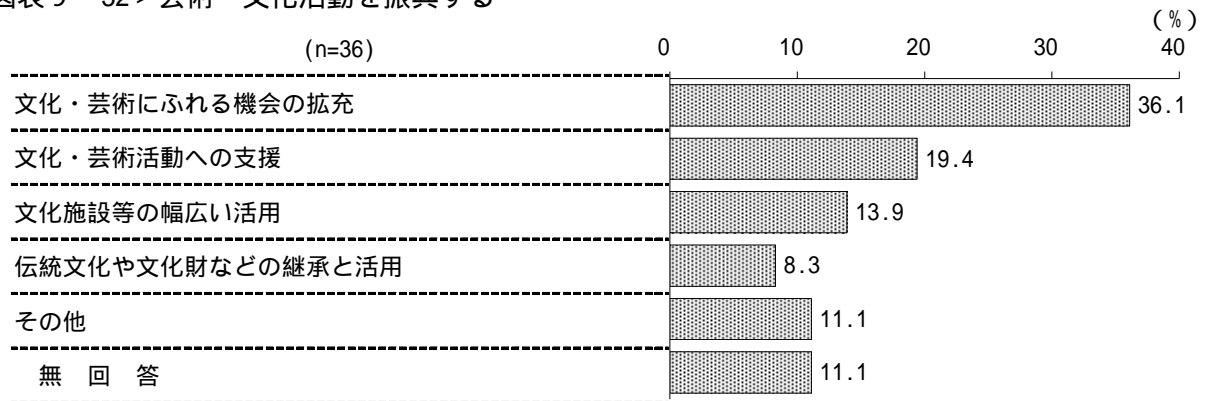
<図表9-31> 省資源やリサイクルをすすめる



28 芸術・文化活動を振興する（2.3%、28位）

「文化・芸術にふれる機会の拡充」（36.1%）が3割台半ばで最も高い。（図表9-32）

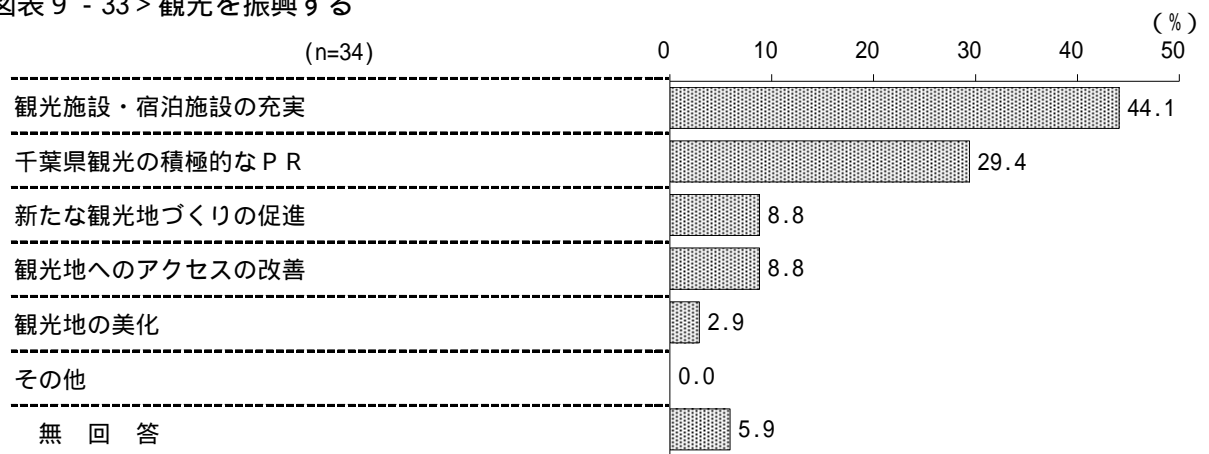
<図表9-32> 芸術・文化活動を振興する



29 観光を振興する（2.2%、29位）

「観光施設・宿泊施設の充実」（44.1%）が4割台半ばで最も高く、以下、「千葉県観光の積極的なPR」（29.4%）が続く。（図表9-33）

<図表9-33> 観光を振興する



30 農林水産業を振興し新鮮な農林水産物を供給する（1.9%、30位）

「新鮮でおいしい農林水産物の供給」（33.3%）が3割台半ばで最も高く、以下、「安全で安心して食べられる農林水産物の供給」（23.3%）、「県産農林水産物の販売量の拡大」（20.0%）が続く。

（図表9-34）

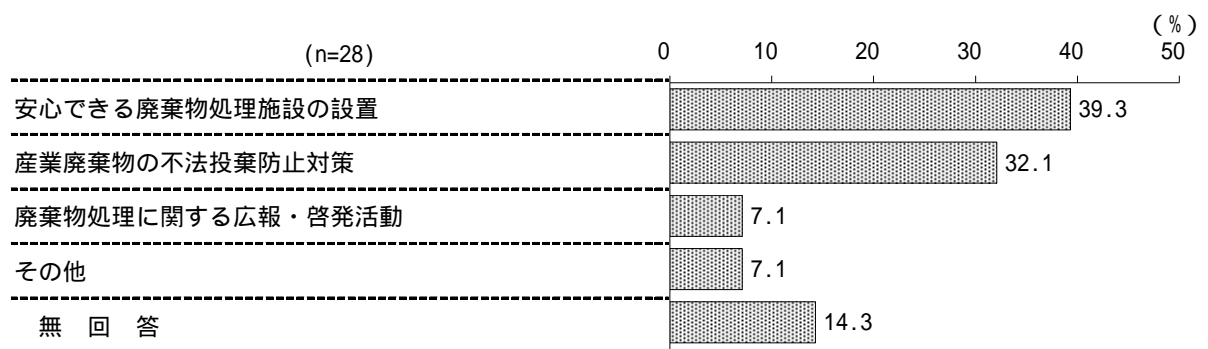
<図表9-34> 農林水産業を振興し新鮮な農林水産物を供給する



31 廃棄物対策をすすめる（1.8%、31位）

「安心できる廃棄物処理施設の設置」（39.3%）が約4割で最も高く、以下、「産業廃棄物の不法投棄防止対策」（32.1%）が続く。（図表9-35）

<図表9-35> 廃棄物対策をすすめる

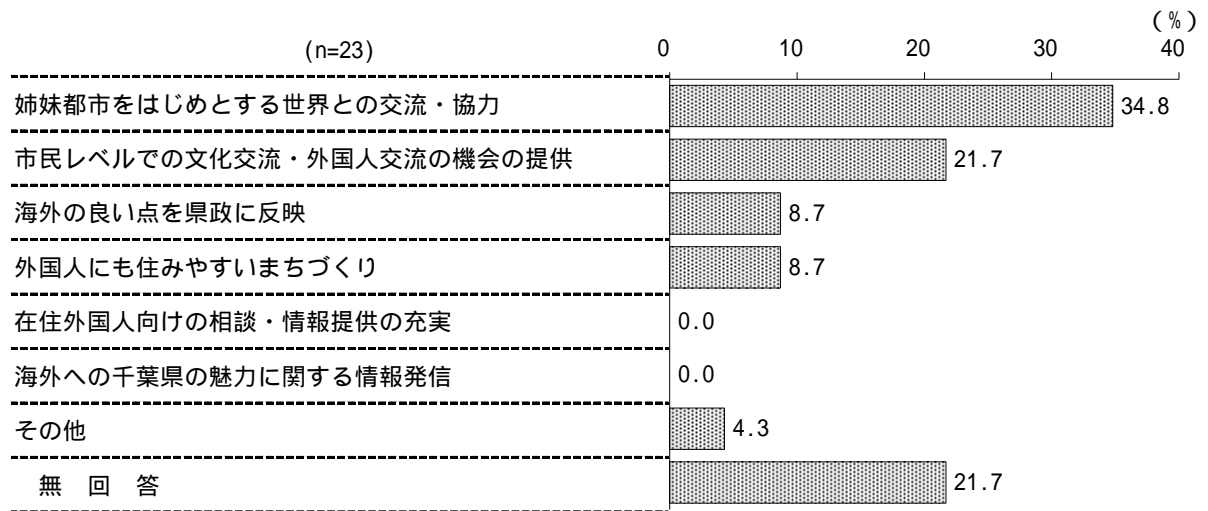


32 国際交流や国際協力をすすめる (1.5%、32位)

「姉妹都市をはじめとする世界との交流・協力」(34.8%)が3割台半ばで最も高い。

(図表9 - 36)

<図表9 - 36> 国際交流や国際協力をすすめる



33 NPOやボランティアへの活動支援を充実する (1.2%、33位)

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。(図表9 - 37)

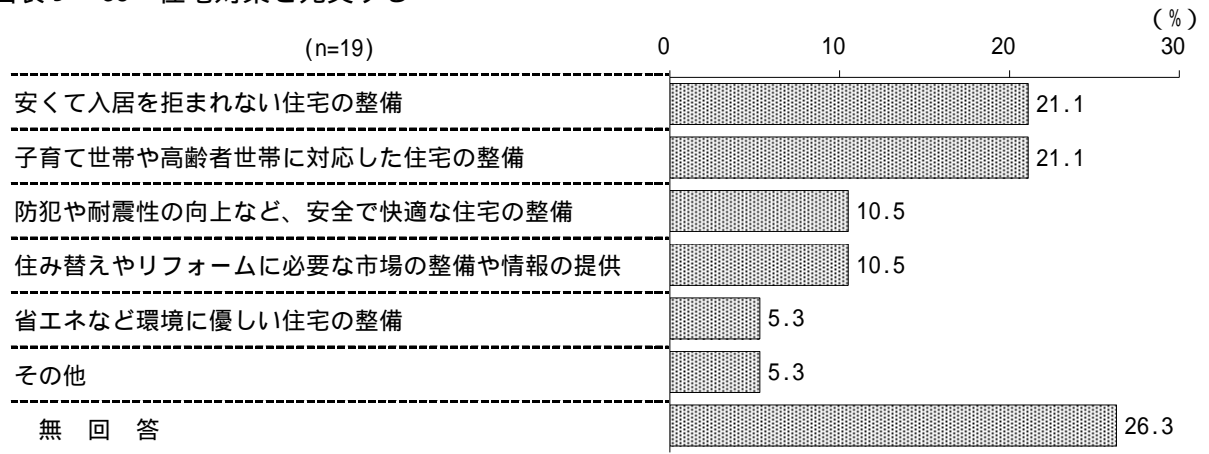
<図表9 - 37> NPOやボランティアへの活動支援を充実する



34 住宅対策を充実する（1.2%、33位）

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表9 - 38）

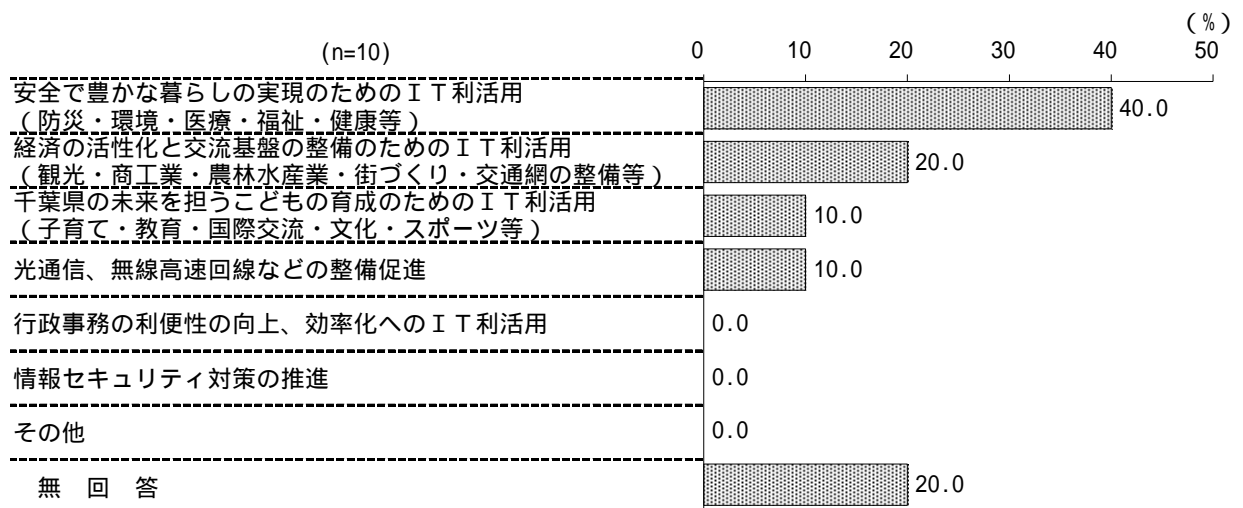
<図表9 - 38> 住宅対策を充実する



35 施策実現や地域活性化のためのITの利活用を進める（0.6%、35位）

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表9 - 39）

<図表9 - 39> 施策実現や地域活性化のためのITの利活用を進める



36 男女共同参画を推進する（0.5%、36位）

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表9 - 40）

<図表9 - 40> 男女共同参画を推進する

